

カンタン！私にもできる 情報発信講座（初級）

インターネットを使った情報発信
話題のSNSの特徴
安全に活用するために

インターネットを使った情報発信

- スマートホン等が普及してきて益々身近で便利になり、また様々なSNS(※)の提供により、情報を見る為のツールから人と「交流する為の場所」としての使い方が増えています。
- 以前はホームページを見るや知りたい情報を検索する等が主な使い方でしたが、今では人との交流等の使用方法が主流になってきました。
- SNS (※)を利用することにより、個人でも簡単に情報の発信を行えます。

※SNS=ソーシャル・ネットワーキング・サービス
社会的ネットワークの構築の出来るサービスやウェブサイト

主なSNS(ほんの一部)

- ブログ
最もユーザー数の多いSNS
- Twitter
140文字以内の「つぶやき」を投稿できる
- Facebook
原則実名登録のため、信頼できる情報が多い
- LINE
メール機能だけではなく、画像・スタンプなどで主に若者の交流ツールとなっている
- mixi
ゲームやコミュニティ等、様々な機能を持ったSNS



SNSの特徴 ブログ・Twitter

- ブログサービス(アメーバ・デコログなど)
日記・記事を書くことで情報の発信が出来るSNS。

多くの情報を書く事が出来、過去の投稿も閲覧できるため、検索エンジン(Yahoo!やGoogle等)での検索に見つけてもらいやすい。

また、画像やリンクなども使用できるのでしっかりとした内容の投稿に適しています。ジャンル別や地域密着のブログもあるので、自分の見てもらいたい人が集まるブログを選ぶと効果的。

- Twitter
140文字以内の投稿、情報拡散が容易なSNS。

ブログのように「記事」を書くのは1回1回の労力が必要になりますが、短い文章での情報発信が容易にできる。写真等の添付も可能。

その分、多くの情報が投稿されるので頻繁な更新が必要。

Twitterの一番の特徴は、拡散の容易さ。

リツイートというボタンを押すだけで自分と繋がっている人から情報が拡散される。

SNSの特徴 Facebook LINE

■ Facebook

原則として、実名での登録しかできないが、信頼性の高い情報発信が可能

実名での投稿が基本なので間違った情報が入りにくい。

友達やFacebookページの情報を拡散する事が容易で、実際の友達への拡散になるので口コミ効果が期待できる。

情報発信を行う場合には個人アカウントではなく、Facebookページを作成して行うと効果的。

■ LINE

サービス開始以降若者を中心にユーザーが激増中

メールアドレス不要・面倒な登録不要で始める事が出来るSNSで、電話帳などの情報で友達を登録できるなどの機能も人気。

従来のメールよりも簡単にメッセージを送る事が出来る上に「スタンプ」という機能があり、若者のコミュニケーションの中心になっている。

また、無料で通話をする事も可能。

情報発信にはあまり適しませんが、今後注目のSNSとして取り上げました。

SNSの特徴 mixi その他

- mixi

日本におけるSNSのパイオニア。話題性は減ったが今でもユーザーは多い。

もとは友達の紹介からしか登録が出来なかったが現在は誰でも登録が可能。
日記・つぶやき・コミュニティなど多機能が売りだが、多機能＝難しい感は否めない。
mixiページやコミュニティへの投稿で情報発信が出来る。

- その他

インスタグラム・・・写真共有に特化したサービス

フォースクエア・・・地域情報の検索に特化したサービス

- ここまでお伝えしたSNSの利用は基本的に無料です。
自分のしたい事、可能な範囲で行う事をおススメします。

登録に必要なもの

- ブログ
ID・メールアドレス・パスワード
- Twitter
ID・メールアドレス・パスワード
- Facebook
メールアドレス・パスワード・氏名・性別・生年月日
- LINE
不要
- mixi
ニックネーム・氏名・住所・性別
生年月日・メールアドレス・パスワード



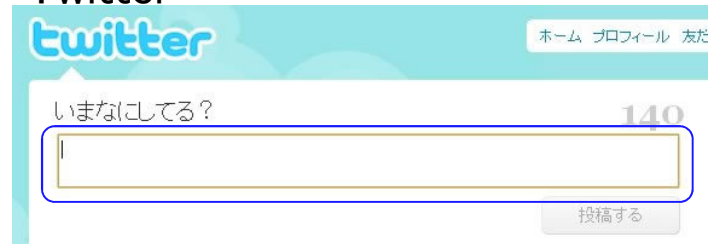
実際の投稿画面

■ ブログ(アメーバブログ)



タイトル・記事内容・テーマを入力

■ Twitter



投稿内容を140文字以内で記入

■ Facebook



投稿内容を記入

登録の注意点(安全にSNSを利用する為に)

- SNSを利用するにはウェブサイトログインする必要があります。ログインは簡単に行えるようになっていますが、逆にいえば簡単にログインされてしまう危険性があります。そのため、下記のような設定をしてしまうと乗っ取り(簡易ハッキング)される恐れがありますのでこれから始められる方は注意してください。

メールアドレス

登録するメールアドレスは、普段使っているメールアドレスは控えましょう。普段使っているメールアドレスが便利ですが、設定などで公開してしまうとセキュリティが低下します。

パスワード

よく誕生日や車のナンバーを使う方がおられますが、容易に推測できるパスワードは控えましょう。数字だけではなく、アルファベットを混ぜることにより安全性は向上します。

例として、Twitterはパスワードだけで乗っ取りが可能です。

情報発信は責任を持って正確な情報を。

- 情報発信を行うにあたって、SNSを利用するには様々な人を関わりを持つ事が必要になってきます。
インターネットを使う事はパソコンや携帯電話に向かうのではなく、その奥に「人」がいます。
- ネット上の投稿はどこでだれが見るのかわかりません。また、その情報はインターネット上に残りますので、拡散される可能性もあります。
インターネットで情報を発信する方は、発信する内容に責任を持った投稿を。
- 無料で行えるサービスがたくさんあるのでまずは登録してみて始めてみてはいかがでしょうか？
目的と自分に合ったサービスを行う事がオススメです。